

芸予地震から20年 地震保険での支払額は169億円

2001年3月24日に発生した平成13年（2001年）芸予地震から20年が経過します。地震保険では24,453件、169億円の保険金をお支払いし、当時としては阪神・淡路大震災に次ぐ過去2番目に多いお支払額となりました。

この地震災害の記憶を風化させることなく、今後とも、地震・噴火・津波の備えとして地震保険が生活再建の力になることをお伝えしてまいります。

1. 2001年芸予地震の概要

2001年3月24日午後3時27分、安芸灘を震源とするマグニチュード6.7の地震が発生し、広島県で震度6弱、愛媛県、山口県で震度5強の揺れとなりました。

内閣府の発表では、死者2名、負傷者288名、住家被害は広島県、愛媛県を中心に5万棟を超える被害となりました。

気象庁はこの地震を「平成13年（2001年）芸予地震」と命名しました。

2. 2001年芸予地震での地震保険再保険金支払い状況

2020年3月末現在

地震名	地震発生日	地震規模	再保険金	
			件数	金額
2001年芸予地震	2001年3月24日	M6.7	24,453件	169億円

・地震保険は地震等による被災者の生活の安定に寄与することを目的として、政府と民間損害保険会社が共同して運営する保険です。



（広島県呉市の地震災害状況）

3. 現在の地震保険契約の状況

	保有契約件数 (2020年12月末現在)	2019年 世帯加入率	2019年度 付帯率
全 国	2,015 万件	33.1%	66.7%
広島県	43 万件	32.2%	72.6%
愛媛県	18 万件	27.3%	72.4%

- ・ 損害保険料率算出機構ウェブサイト <https://www.giroj.or.jp/> の公表データに基づく数値です。
- ・ 世帯加入率は2019年12月末保有契約件数を2020年1月1日時点の住民基本台帳に基づく世帯数で除した数値です。
- ・ 付帯率は2019年度に契約された火災保険（住宅物件）契約件数のうち、地震保険を付帯している件数の割合です。

以上

お問合せ先

日本地震再保険株式会社 管理・企画部

〒103-0024 東京都中央区日本橋小舟町8-1 ヒューリック小舟町ビル4階

電 話 03-3664-6078 F A X 03-3664-6169 Eメール kikaku@nihonjishin.co.jp

担 当 管理・企画部（企画・広報担当） 鹿野 広幸